

■ホノルルマラソン

ハワイへは6人で行き、そのうち5人がマラソン参加。
 ・10K ラン&ウォークコースに熊谷紀代さん、副枝啓子さん、坂本道世さん
 ・フルマラソンは石橋さんと丸山が挑戦
 今回は、フルマラソン完走の石橋さん奮闘記です。
 幾つものアクシデントを乗り越え9時間を切りそうなタイムで完走しました。



そのアクシデントと頑張りとは、ホノルルマラソン5時スタートなのに、マラソン当日の寝坊。2時起床のモーニングコール依頼忘れ。3時出発の最終バスに間に合わず1人で出発地点まで約5キロを徒歩で。それも、初めての道、初めは逆方向のダイヤモンドヘッドの方へ。なので朝食抜き、さらにマラソン用の運動靴ではなく、慌てて履いて出たのがスリッポン運動靴。その為、足に豆が出来、途中で足袋はだしになってみただけ、又すぐ履いたり、アベベは裸足で走ってスゴイ！〜と感心したり・・・きつくなると、マラソンで走ってるのではなく、そうだ近所のスーパーへ買い物の途中だと気持ちを切り替えたり・・・、友人知人が、リタイヤする勇気も必要といった言葉が頭をよぎったり・・・。応援励ましのプラカード「きついのは気のせいです」にうなづいたり・・・、ボランティアが出してくれる食べ物も、人だかり順番待ちの所は避けいたすら歩き続けて〜歩き続けて見事に完走、完歩！！それもです〜こんな状況の中、私の初マラソンの時より1時間30分も早いタイムです。

完走メダルの他に、「あっぱれ」を幾つも渡したい、本当にエネルギーで素晴らしい頑張りを見せてくれた石橋さんでした。

石橋さん〜「あっぱれえ〜！！」 (丸山)



■シニアネット福岡との交流会

2020年2月1日、シニアネット久留米のメンバー5名がシニアネット福岡の本部がある大名教室を訪れ、30分ほど「ワードでお絵描き」の講座を見学したあと、12時から意見交換会を行いました。13時からの昼食会でも意見交換は続き、お互いに役に立つ情報を得た有意義な時間を過ごすことができました。次回は是非久留米の方へもお越しくださいとお願いしました。(牟田)



■お知らせと今後のスケジュール

- 第20期通常総会と会員交流会
5月30日(土) 11:30~第20期通常総会
12:00~会員交流会
会場:「寛永通宝」
の予定でしたが、コロナウィルスの感染防止のため中止のやむなきに至りました。
- 6月より講座やイベントを再開します。
ホームページの講座表などで、日時を確認の上ご参加ください。

会員訃報

2004年からSNK第2代理事長を務められた須佐卓郎(本名諫山宣光)さんが逝去され、7月16日に通夜、17日に葬儀が執り行われました。須佐さんは、SNK設立メンバーのひとりであり、MIDI教室の講師やアーカイブを担当され、SNK専属バンド「ちっこアミーゴス」を育ててこられるなど、SNKの発展に多大なる貢献をされました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。(牟田)



SNK

SENIOR NET KURUME

NPO法人 シニアネット久留米広報 2020年(令和2年)6月1日

編集発行: NPO法人シニアネット久留米
 発行人: 理事長 牟田慎一郎
 〒839-0851 久留米市御井町387
 府中公民館内 TEL:0942-65-4545
 ホームページ: <http://www.snk.or.jp>

Vol. 74

■第19期総会・会員交流会

2019年6月8日、BS会館において、第19期(2018年4月1日~2019年3月31日)の通常総会が行われ、その後、会員交流会が行われました。総会資料および議事録については、ホームページをご覧ください。



引き続きおこなわれた、会員交流会では、役員紹介や新入会員の紹介などにつづき、会員のパフォーマンスが披露されました。英語で歌う会では、琴と三味線の伴奏も加わっての合唱となりました。最後は、抽選会で、農園倶楽部の野菜の詰め合わせなどの商品が提供され盛り上がり、和気あいあいのうちに交流会を終えました。



新入会員紹介



英語で歌う会は、琴と三味線の伴奏付きで歌を披露

恒例の幾野さんによる皿回し



中村さんによる剣舞



続いて、同じBS会館で、二次会が行われ、最後は、みんなで大合唱となりました。



全員で記念撮影



講座・サークル特集

■男の料理教室

男の料理教室は、杉野佳代子さんが担当され、毎月第3金曜日にシニアネット久留米本部（府中公民館）の厨房で行われています。

7月19日は、夏の定番であるソーメンとお年寄りにも優しい鶏ひき肉のハンバーグ、砂肝のにんにく炒め、レンジでつくる簡単ポテトサラダと多彩なメニューに挑戦しました。



11月29日は、小西さんの指導による韓国料理で、15名が参加（講師およびアシスタントを含む 2名は食事時のみ）で、美味しくて和気藹々とした料理教室でした。そして、感動がいくつかありました。

まず、小島さんが「包丁は持たない」と言われていたのですが、見事に綺麗に柿を剥かれました。次に、86歳の末次さんが今まで包丁を握られなかったのに、人参の皮を剥いて千切りにされました。三番目は、堤さんが初参加でしたが、千切り大根を綺麗に揃えて切られました。私の切り方より上手でした。徳永さんは、米を研いだことは無いと言われていましたが、美味しく炊けていました。津福さん金子さんは、汚れるのに嫌な顔されずに洗い物を引き受けてくださいました。他の方たちも熱心に調味料の入れ方を聞いていました。

出来上がった料理を、和室でわいわいがやがやとみんなで食べるのもまた楽しいものです。

今回は皆さんの意欲を感じました。また、能ある鷹は爪を隠すのですね。

また企画しますので、次回の参加お待ちしております。（杉野）



■CSS勉強会

CSS勉強会は毎月第2、第4水曜日に開催しています。CSSとは、Cascading Style Sheetsの略で、HTMLと組み合わせて使用するウェブページのスタイルを指定するための言語で、かなり高度な技術ですが、多くの皆さんが参加されています。それは、講師の伊藤さんが、CSSだけでなくいろいろな疑問を解決してくれ、また楽しくおしゃべりできる教室だからです。好奇心を持って参加しましょう！



■ウクレレ教室

二ノ宮啓克（にのみやひろかつ）先生の指導の下、水曜日の午後に1時間半ほど行っています。

初心者も少し弾ける人も和気藹々と楽しく、慰問に行くことを目指して頑張っています。

慰問されるより慰問しようの精神です。（杉野）



■カラオケ教室

カラオケ教室は、金曜日の午前中に、本部の和室を使って、スクリーンに映し出された歌詞をみながら、皆で楽しく歌っています。

終了後には、楽しい懇親会も行っていますので、参加ください。



■映画観賞会

不定期ですが、月に1回程度開催しています。

写真は、7月16日の様子で、往年の名作でマルチェロ・マストロヤンニとソフィア・ローレンが主演した「ひまわり」をみんなで鑑賞しました。



■特別講座

不定期で、特別講座（出前講座）を行っています。10月15日は、「救急救命」について消防署から、1月21日は、「脳元気生活」というテーマで、久留米ヤクルト販売からそれぞれ講師を招いて開催しました。これからは会員に役に立つテーマを選んで、皆さんの参加をお待ちしています。



■芋煮会

10月27日、恒例の芋煮会が津福サロンで開かれました。絶好の好天のもと芋煮会日和に31名の参加者が集いました。

芋の皮むきに始まり、野菜のざく切り、カッポザケの用意、テントの組立て・・・と全員総出で準備をしました。メインメニューはもちろん今津シェフの「芋煮」、ロイさんの手羽焼き、秋刀魚の塩焼き、その他たくさんのうまかもんの差し入れがあり、有り余るアルコールのお陰もあって会話も弾み、最高に楽しい芋煮会になりました。全員、このような楽しい会が何時までも続くことを祈りながら夕方散会しました。うまかもんば食う会は、年3回ほどこのような企画をしています。（金子）



■カブトムシを小学校に配布

4月23日（火）9時に、津福小学校に、シニアネット久留米のメンバー6名が参集。カブトムシの幼虫を小学校2年生の4クラス110名に配布しました。

カブトムシの幼虫は、野田しゅんさんが、竹林を伐採し、チップ化したものを3か所の囲いに入れ腐葉土化したところに里山に生息するカブトムシが卵を産みつけ育ったものです。

約500匹の幼虫を、津福小学校、荘島小学校、上津小学校、下広川小学校に配布。津福小学校では、子供たちが腐葉土を、ペットボトルに入れ、腐葉土の中にある幼虫を一匹ずつ入れるという作業をしました。カブトムシの大きな幼虫を、おそろおそろペットボトルにいれる子、怖くて友達から入れてもらう子ありで、大騒ぎでした。その後、シニアネット久留米のメンバーから育て方を教わり、各自教室へ持って帰りました。カブトムシが成虫になるには、約1か月かかるということで、子供たちは、その日が来るのを楽しみに観察することと思います。



●「カブトムシの森プロジェクト」発足

3月8日に広川町のカブトムシ幼虫養殖場に有志が集まり、幼虫をコンテナに移し替える作業をしました。

今後は、伊藤理事を責任者とした「カブトムシの森プロジェクト」を発足させ、カブトムシの幼虫育成、学校への配布などを推進していくことになりました。

今年は、コロナの影響で、カブトムシ授業は行わず、近隣4校に約400匹の幼虫を配布しました。（伊藤）

